



## かながわ福祉大学校

体験講座 【まちLab】

子どもも高齢者も誰でも。  
安心して暮らし続けるまちを、  
デザインしよう

安心して暮らし続けられる「まち」には、どの世代にも「居場所」があります。けれど、現実には孤立・分断が広がり、地域のつながりは見えづらくなっています。どの世代にとっても住みやすい理想の「まち」について、みんなで一緒に考えましょう。

## 03

### 最前線の取り組みを知る



特定非営利活動法人こまちぷらす  
代表 森 祐美子様



社会福祉法人愛川舜寿会  
理事長 馬場拓也 様



神奈川県福祉子どもみらい局  
子どもみらい部  
部長 深石 薫 様



かながわ福祉大学校

## 01



### ちょっとみらいのヒント

- 「こどもの居場所はどんなところ？」
- ・子どもたちの孤立リスクとは？
  - ・政府はどうしようとしているの？



前子ども家庭庁支援局総務課  
総務課長/自殺対策室長  
山下 護 様  
(現厚生労働省年金局総務課長)

トッランナー  
の考え方を知る

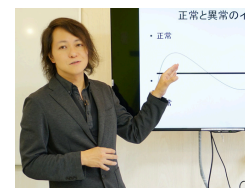


## 02



### 視点を变えて社会をみる

- 「心理学で現代社会を見てみよう！」
- ・今の時代の特徴は？
  - ・老若男女、孤立リスクを抱える時代？



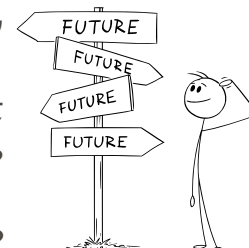
神奈川大学  
人間科学部 人間科学科  
杉山 崇 教授

## 04

感じたことを  
言葉にする

### まち・居場所の ワークショップ

当日は登壇者を交え、参加者みんなで意見交換するワークショップを行います。不確定な未来を、安心して暮らし続けるために私たちに何が必要でしょうか？生活し続ける「まち」についてみんなで一緒に話し合い意見を交換しましょう。



## かながわ福祉大学校 体験講座

この講座はかながわ福祉大学校の体験講座です。

現代の社会課題を深掘りし、安心して歳を重ねることができる社会ためには何が必要か考え、そのためのまち（関係）づくりを創造し、仲間を集って実践方法を生み出す、かながわ福祉大学校のスタンダードな講座をちょっとだけ体験してもらいます。

ワークショップを交えた講座ですので、みなさんの意見もぜひお聞かせください。



Kanagawa Welfare Academy

### <開催概要>

日程：2026年1月17日（土）

時間：13時—16時

場所：神奈川大学

みなとみらいキャンパス

米田吉盛記念講堂

対象：地域活動の実践者、まちづくり関連企業の方、保育関係者、福祉・介護関係者、地域団体職員、行政職員、学生等

受講料：一般1,000円 学生無料

お申込み：

「かなふくセミナー」で検索！

（1月17日のタイトルをクリック）



### <スケジュール（予定）>

#### ①学習の時間

・前子ども家庭庁支援局総務課長 山下護 様

「こどもの居場所はどこなところ？」

・神奈川大学教授 杉山崇 様

「心理学で現代社会を見てみよう！」

#### ②考える時間

「未来のまちづくりに何が必要か？」

#### ③最前線の取り組みを知る時間

・特定非営利活動法人こまちぷらす

代表 森 祐美子 様

・社会福祉法人愛川舜寿会

理事長 馬場 拓也 様

・神奈川県福祉子どもみらい局

子どもみらい部長 深石 薫 様

#### ④ワークショップ

「理想のまち・居場所とは？その実現に向けて自分たちにできることは？」

#### ⑤アイデア・シェアリング

#### ⑥登壇者からの総評/メッセージ